

25日機輸大阪第36号
平成25年8月8日
日本機械輸出組合
大阪支部長 今村 哲男

平成25年度第3回 成長市場対策委員会(オープンセミナー)
「貿易実務者のためのEPA/FTA活用セミナー」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記により標記委員会を開催致します。今回は委員以外の在阪組合員へもオブザーバー参加として広く案内させて頂き、セミナー形式での講演会とさせて頂きますので、多数ご来臨賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日時:平成25年9月5日(木) 15:00~17:00

場所:日本機械輸出組合大阪支部一会議室

⇒ **【変更】輸出繊維会館 第5会議室(地下1階)**

大阪市中央区備後町 3-4-9 (Tel:06-6201-1671)

<http://www.mapion.co.jp/phonebook/M13007/27128/0662011671-001/>

講演:「貿易実務者のためのFTA 特恵関税活用の実務について」

講師: ホワイト&ケースLLP 東京事務所

パートナー 外国法事務弁護士 梅島修 氏

講演概要:

日本を含むアジア諸国にある二国間および多数国間 FTA をどのように使いこなすかについて、各国のウェブサイトから情報を収集し、FTA の特恵関税や原産地規則を確認して最適な関税率を選択する方法や、FTA 利用における問題発生時の対応方法、また輸入国による事後検認への備えなどについて実践的に説明します。(なお、本テーマの重要性については、6月17日付日経新聞においても記事が掲載されました。)

- ・二国間および多数国間 FTA の利用方法
- ・FTA の特恵関税率や関税削減ステージング表の調べ方
- ・個別品目に適用される原産地規則の確認方法
- ・FTA の利用における問題発生時の対応方法
- ・輸入国による事後検認への備え
- ・FTA 有効利用のベストプラクティスと FTA を利用する際の注意点
- ・広域 FTA の特徴と利点

講師(梅島修氏)略歴:

ホワイト&ケース LLP 東京事務所において、米国、EU、日本その他の国における反ダンピング、相殺関税調査、その他の国際通商・関税問題、WTO 協定に関する助言をクライアントに提供している。また、アジア諸国の物品貿易、原産地規則、原産地証明制度を中心とした貿易協定に関する助言を行い、研究機関等に対して調査研究を提供している。

以上